

地域トピックス

「うれしの茶」 連続日本一に向けて、手摘み会を開催しました

嬉野市のお茶農家 田中勝也さん（第15期青年農業士：R4～6）の茶畑でうれしの茶の新茶の手摘み
会が5月3日に開催されました。

園主、ＪＡ、市役所、県機関から手摘みの協力を呼び掛けたところ、一般参加者や地域のお茶農家仲間、関係者を含め総勢約２６０名の参加がありました。ご協力ありがとうございました。丁寧に１芯２葉で摘み取って頂き、約８０kgの柔らかく、緑鮮やかな新芽が収穫できました。

手摘みしたお茶は6月5日に開催された県の共進会（荒茶の部）において、最優秀賞を獲得し、8月に奈良県で開催される全国茶品評会に出品される予定です。昨年に引き続き、蒸し製玉緑茶部門での3年連続の農林水産大臣賞並びに産地賞の獲得に向けて、期待が高まります。



トレーニングファーム、ミニトレーニングファームで就農に向けて研修中！

藤津地区では新規就農者確保育成を進めるためトマトトレーニングファーム（以下、トマトTF）、いちごミニトレーニングファーム（以下、いちごミニTF）が整備されています。令和7年5月1日からトマトTFでは5期生の2年目研修、いちごミニTFでは1期生の研修が始まりました。トマトTFでは、栽培技術研修や経営面の研修、就農に向けた関係機関との連携による支援を行っています。いちごミニTFでは、トレーナーと関係機関で連携しながら、圃場での実習や、農業やイチゴ栽培の基礎等の座学研修を行っています。研修生は就農に向けて、意欲的に日々研修に取り組まれています。産地を担う新たな担い手として、今後も関係機関一丸となって支援するとともに、新規者の確保・育成に取り組んでいきます。



募集案内 佐賀県農業大学校 令和8年度学生募集！！

今年度も佐賀県農業大学校の学生募集が行われます。佐賀で農業を志す方を募集しています。詳しくは、
農業大学校 養成部 教務担当 ☎0952-45-2144へお問い合わせください。

オープンキャンパス（高校生・社会人向け）:

令和7年 7月 6日(日)、8月23日(土)

推薦入学試験日：令和7年10月 3日（金）

一般入学試験日：令和7年11月28日（金）



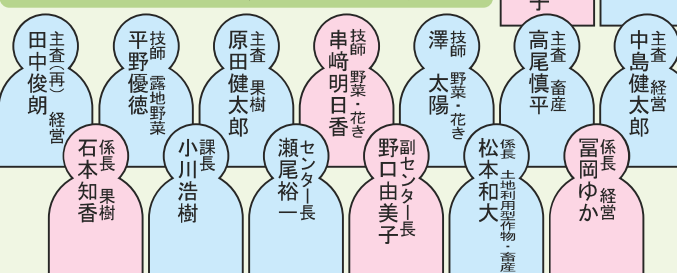
ホームページ



YouTube



職員紹介
メンバーが変わりました
よろしくお願いします！

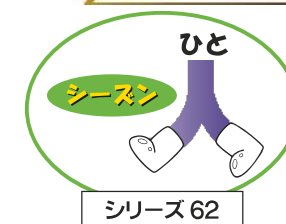


◎お世話になりました。

岩井主査→産休・育休
島調整主幹→ 農業経営課へ
徳重主任主査→ 生産者支援課へ

横尾課長→農業大学校へ
西村係長→杵島農業振興センターへ

普及だより ふじつ



**地域リーダーとしての階段を
猛スピードで駆け上がる期待の星！**

島崎慶樹さん（28歳）

今回は、太良町で露地野菜（3.5ha:タマネギ、シソ）+カンキツ（0.5ha）の複合経営に取り組まれている島崎慶樹さんをご紹介します。

島崎さんは、H29年に専門学校卒業後、ご両親とは別経営で就農されました。

就農後まもないH30年から、藤津4Hクラブに加入され、積極的な活動姿勢により、R7年から会長に就任し、クラブ員をけん引しています。

また、青年農業士としても、R4年度から2期連続で活動中です。特に、R6年度は県青年農業士の会長を務め、「全国農業担い手サミットin

さが」における開催県の若手農業者代表として、大会の成功に一翼を担われました。

さらに、R5年に狩猟免許を取得し、地元猟友会にも入会しています。昨年度は冬期の2ヶ月でイノシシ9頭を捕獲するなど、農業者と捕獲従事者をつなぐ役目を果たし、地域の鳥獣被害軽減にも貢献しています。

振興センターとしても、普及活動を進める上で既に欠かせない存在の島崎さんを応援しています。佐賀県農業の将来を担う人材として、今後の活躍から目が離せません。

藤津農業振興センター 活動方針

当振興センターにおいては、管内の現状と課題を踏まえ、地域の特性である気象や土壌、地理的要件などの強みを活かしながら「豊かな自然 磨き輝き次世代につなぐ 藤津の農業・農村」を目標に、2つの県重点課題、1つの地域プロジェクトおよび8つの地域課題を設定しています。令和7年度から「にじゅうまる」と「露地野菜」の2つを新たな課題とするなど、管内農業のさらなる発展と農村地域の活性化に向け、普及活動に取り組んでまいります。農家の皆さんや関係機関の引き続きの御支援・御協力をお願いいたします。

なお、R6まで農業士の地区代表を務められ、このたび活動辞退された中島構治さんが春の叙勲で黄綬褒章を受章されました。謹んでお祝いを申し上げます。



センター長
瀬尾裕一

受賞おめでとうございます

令和6年度佐賀県果樹技術・経営コンクール 「農林水産大臣賞」受賞 鹿島市 増田大輔氏・留美氏

令和6年度佐賀県果樹技術・経営コンクールの経営部門（品目：露地みかん）において鹿島市の増田大輔氏・留美氏が農林水産大臣賞を受賞されました。

増田氏は、カンキツ専作で、6 ha を超える面積を経営されています。経営の特徴は、根域制限栽培、シールディング・マルチ栽培、隔年交互結実栽培等の栽培技術を導入し、高品質果実生産および省力化を図られている点です。さらに、現在は嘉瀬の浦の大規模基盤整備にも取り組まれており、経営の進化は留まるところを知らません。

今回、これらの取組の他、家族経営協定を早くから締結されている点が夫婦連名での表彰につながっており、今後も柑橘生産振興へのご活躍が一層期待されます。



地域トピックス

音成地区でカンキツの苗木定植開始！

今春、中間管理機構農地整備事業を活用した工事が進む音成・嘉瀬の浦地区では、その一部区画（音成地区）で工事が完了し、苗木の定植が始まりました。

生産者が10年後、20年後の産地のことを考え、話し合いを重ね、生産者・JA・市・県等の関係者が一丸となって基盤整備を形にしてきました。

今後、他の区画では、令和9年度までに工事が完了し、基盤整備＋根域制限栽培やシールディング・マルチ栽培といった、省力的で生産性の高い果樹生産が期待されているところです。



佐賀県農業士・青年農業士が認定されました

藤津地区の農業士・青年農業士（R7～R10）

県では、農業技術や経営が優れ、地域のリーダーとして活躍されている農業者を、農業士に認定し、青年農業者の確保・育成や地域農業振興のためのアドバイザーとして幅広い活動をお願いしています。今回6名の方が新たに認定されました。

また、将来の地域農業のリーダーとして活躍が期待される若手農業者10名が青年農業士（第16期）に認定され、資質向上の研修等に取り組まれます。

①氏名
②市町名
③主な経営

佐賀県農業士 ★は本年度から新たに認定された農業士 13名



①中島 幸一★
②鹿島市
③米・麦・大豆
玉ネギ・カンキツ



①岩永 敏之
②鹿島市
③トマト・米・麦



①平田新一郎
②鹿島市
③繁殖牛・肥育牛



①塚島 信子
②鹿島市
③酪農・加工



①中村 真理★
②鹿島市
③イチゴ
米・麦・大豆



①伊東まみ子★
②嬉野市
③茶・米



①永尾 松巳★
②嬉野市
③茶・米



①林田 守★
②嬉野市
③米・花き
野菜苗・水稻苗



①喜多 博
②嬉野市
③米・麦・大豆



①深村 哲也
②嬉野市
③キュウリ
米・麦・大豆



①峰下 敏子
②太良町
③イチゴ



①早津 昌俊
②太良町
③カンキツ



①山田 公寿★
②太良町
③カンキツ

佐賀県青年農業士 (第16期) 10名



①小池 真澄
②鹿島市
③米・カンキツ
露地野菜



①松本 浩和
②鹿島市
③アスパラガス
玉ネギ



①安富 博紀
②鹿島市
③カンキツ
玉ネギ・米



①土井 崇彰
②鹿島市
③カンキツ
玉ネギ



①三根 孝之
②嬉野市
③茶・米



①田中 将也
②嬉野市
③茶・米



①永尾 裕美
②嬉野市
③茶・米



①田中 歩
②嬉野市
③茶・米



①島崎 慶樹
②太良町
③カンキツ
玉ネギ・シソ



①野中 惣太
②太良町
③カンキツ

今年度、活動辞退された農業士の皆さま、これまで藤津地域農業の発展にご尽力いただきありがとうございました。

○小柳善彦氏（鹿島市）
○中村清子氏（鹿島市）
○三根由紀子氏（嬉野市）
○副島太氏（嬉野市）
○中島構治氏（嬉野市）
○春野真治氏（太良町）